

【特集】

## わたしたちのまちのニセコ高校

【まちづくり情報室】

中央倉庫群再活用について検討を進めています  
もっと知りたいことしの仕事 補正予算編



まちの話題..... 15  
 みんなのページ..... 17  
 くらしの情報..... 21  
 まちのカレンダー..... 26

# わたしたちのまちの 二セコ高校



校訓  
真

真心を持ち  
真実を求め  
真理を探究する

## 近

年、道内の高校ではクラス数の減少や学校の統廃合、定員が大幅に満たない学校など、少子化の影響を大きく受けています。一方、二セコ高校ではここ数年、定員（40名）と同程度の入学者を確保し続けています。

景気の低迷などで高校卒業生への求人が少なく、就職することが難しい状況の中、二セコ高校では、就職を希望するほとんどの生徒が在学中に就職内定を決めて卒業しています。また、平成16年からは札幌国際大学と高大連携をし、大学の講義への参加や大学生との交流などにも取り組み、大学へ推薦で入学する生徒もいます。

今年から二セコ高校の2年生の修学旅行はマレーシアに行き、ホテルスクールでの研修や交流を深めるなど、国際化が進む今を生き抜く人材育成にも積極的に取り組んでいます。

さらには、公共施設の花壇への植栽や、町内で行われるイベントへの協力など町の活動にも生徒が積極的に参加しています。

このように小規模校でありながらもさまざまな取り組みに頑張っている二セコ高校ですが、馴染みが薄い人も多いのではないのでしょうか。

今月の広報二セコでは、私たちのまちの二セコ高校の魅力や活動をお知らせします。



ニセコ高校 3年  
馬崎 琴未さん

## 「ニセコ高校は私にとって 第2のホームです」

**小** さな学校だからみんなと気軽に話ができるし、とても仲良しで明るい雰囲気な学校です。」と話するのは、共和町からニセコ高校へ通学する、農業クラブ会長の馬崎さん。

先生たちについて聞くと「とても熱い先生ばかりです。そして、私たちの話をよく聞いてくれるし、先生たちから私たちに積極的に声をかけてくれるので、親より色々なことを相談しやすいです。」と先生たちに親近感と信頼感をもっていることがわかります。

授業では、社会に出た時に即戦力として活躍できるように、農業技術や挨拶、マナーなどを勉強していて、学校内でコンテストを開催しているの、入社試験の面接では自信をもって行うことができたそうです。

馬崎さんにとってニセコ高校での生活は「友だち、先生たちが家族のようでした。もうすぐ卒業で少し寂しいのですが、学校は私の第2のホームです」と笑顔で話されました。

人と人の係わりを通じて、学び成長できる

# 学校生活

生徒から学び、共に育つ喜びを分かち合う



ニセコ高校 教務担当  
高田信太郎先生

**生** 徒と先生の距離感を「相互に詰めることができる」と実感するほど、私たちは生徒を身近に感じていると言えるのではないのでしょうか。」と話す高田先生。

先生たちは生徒が3年間の高校生活を通して、人間的に成長を遂げ、誇りを持って卒業して欲しいという強い思いがあり、この考えを前提に普段の授業や、学校行事などの準備・実践に努めています。

また、ニセコ高校生ならではの人懐っこさや、生徒と先生の信頼関係についても笑顔で話されました。

ニセコ高校では、生徒の個性を大切にしつつ社会性を磨くため、先生たちから生徒に積極的に近づき、生徒の心の中に溶け込む努力を日々行なっています。

インタビューの最後に「先生とは、生徒に教えているようでいて、実は生徒から多くを教わっている。そんな仕事なのだ」と本当に実感させられます。」と話された高田先生。

生徒一人ひとりを人間として尊重し、今日も先生たちは生徒と真正面から向き合っています。

「ニセコ高校で過ごす、  
人間としての本質が滲み出てくる」

# ニセコ高校の魅力語る ニセコ高校の人たち



観光を学ぶためには、ニセコ高校しかありません

観光について教える  
橋口友和先生

## 観

光を勉強するコースがある高校は、北海道の中ではニセコ高校しかありません。将来、ホテルマンなど観光業で働く希望を持つ生徒が真剣に学習に取り組んでいます。観光を教える橋口先生は、「ニセコは観光を学ぶために必要な施設などのフィールドがたくさんありますし、観光業に携わるみなさんが高校の実習や講義などに積極的に参加してくれるなど、最高の環境です。」と自信をもって語ります。



俺の授業は「実学主義」

農業の授業を受け持つ  
竹永拓正先生

## 農

業の授業を生徒に教える竹永先生。先生の授業は、種の植え方、収穫、販売方法などを断片的に学ぶことではなく、コストや消費者を意識して、収益を出すための農業経営術を身に付けるように指導をしています。また、教科書に書かれていることを学ぶだけ、実習で体験するだけの授業ではなく、教科書と実習の両方から学ぶ「実学主義」をモットーに、生徒たちに熱く指導しています。

地域のみなさんに育てられ、感謝



3年生の担任  
須貝謙太郎先生

## 学

校は子どもだけが学び育つ場ではありません。学校に関わる全ての人々が共に学び育つ「共育」の場です。今年3年生の担任をしている須貝先生は3年間を振り返り、「生徒や同僚の先生たちも当然ですが、保護者や地域の人々からたくさんのお話を教わり、成長できる部分が多くありました。とても感謝しています。」と話します。私たちのまわりの学校は、人間として成長できる「共育施設」でもあります。



個性と感性を高める

選択芸術の音楽を指導する  
深澤正之先生(右)と  
書道を指導する  
小貫敬先生(左)



みんなの笑顔に達成感を感じました

学校祭を企画運営した  
3年 野村萌子さん



環境に優しい未来の農業を研究する

保管している雪の上に立つ  
森 和也先生



英語を日常の中から身に付ける

外国語指導助手として働く  
ジェームズ ゲール先生

## 学

校祭は高校生活の中で思い出に残る行事のひとつです。音楽同好会に所属している野村さんは「去年はメンバー不足で歌うことができなかつたのですが、今年はメンバーが揃い、歌うことができ大切な思い出ができました。」と嬉しそうに話します。また、参加するだけではなく、実行委員として学校祭の企画運営をした野村さん。学校祭を楽しむみんなの笑顔を見た時、苦勞も吹き飛び達成感を感じることができたようです。

## 「体

験や触れることにより、楽しさや感性が豊かになってもらいたい。」と話すのは、二セコ高校で芸術科目の音楽と書道を担当する深澤先生と小貫先生。

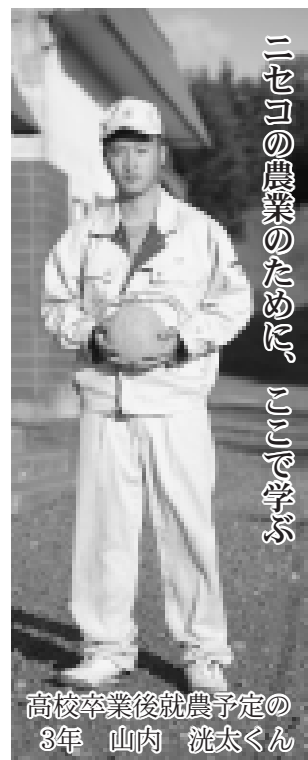
深澤先生の授業ではいろいろな楽器に触れる機会をたくさん設けて、楽器や音楽の楽しさの発見を大切にしています。小貫先生の書道ではお手本にならって書くこと以外に、生徒が自由な発想で自由に書く書道も積極的に行っています。

## 今

年、二セコ高校では雪の冷風を利用したほうれん草の栽培実験を行いました。試食会では雪を利用したほうれん草が甘くておいしいと評価を受けました。担当の森先生は「生徒は自然エネルギーに関心が高く、積極的に研究に取り組みました。また、友人の農家からは高校で研究して得た栽培データをぜひ公表してもらいたいと言われています。」と話し、環境に優しい農業の研究に期待されています。

二セコ高校では、外国語指導助手のジェームズ先生が生徒に英語の指導をしています。先生は授業だけではなく、休み時間や行事などの時間にコミュニケーションをもち、英語を話したり聞いたりできるように取り組んでいます。また、先生は日本文化に興味を持っていて、いろいろな活動やイベントに参加したいと思っています。町で見かけたらぜひ声をかけてください。

ニセコの農業のため、ここで学ぶ



高校卒業後就農予定の3年 山内 洗太くん

「農業を継ぐためには、ニセコ高校しか考えられなかった。」と語る山内君。小学生のころから農業者になると決めていて、農業の授業は必要不可欠だったそうです。

また、農業について熱く指導してくれる先生の存在が大きですが、僕にとっては師匠のような存在で、そのように声をかけてくれるだけでも幸せです。」と嬉しそうに語ります。

人の想いに、気づく心を養う



観光ボランティアに取り組むプロジェクトチームのメンバー

## 観

光ボランティアに取り組むプロジェクトチームのメンバーは、昨年行われたプレゼンテーションコンテストで最優秀賞に輝き、中国からニセコ町に訪れる修学旅行生の観光ガイドを行いました。メンバーは「相手がどのような気持ちでいるのか、何を求めているのか、必要なものは何か、相手の考えていることや想いに気づく心が、観光には必要」とこのプロジェクトから学んだようです。

目指せ！甘い夢



米粉のパイを研究中のプロジェクトチームと野田敬子先生

## 地

元のおいしい農産物を加工し、特産品化を目指して研究しているプロジェクトチームと野田先生。

チームは、ニセコ町産の米粉と、高校で収穫したかぼちゃを使ったパイを研究中です。米粉のパイは前例が無く、非常に難しいものですが、ニセコ町で米粉を使ったお菓子作りを研究している人のアドバイスを受けるなど、地元密着の米粉パイづくりに取り組んでいます。

町民との接点の場所に



実習助手の外山義浩さん(左) 農務従事員の渡辺満さん(右)

## 生

徒たちが農業実習で植え育てている農産物や花を、毎日管理しているのが外山さんと渡辺さん。

高校では毎年5月に野菜や花の苗を販売するために、雪の降る2月ごろから準備を始めます。「高校の温室は、野菜苗以外にも花などを誰でも購入することができますし、温室内を見学したり栽培の相談など、町民のみなさんも活用してください」と笑顔でみなさんをお迎えしています。



寮生は私たちの家族です

寮管理人の鈴木弘文さん(左)  
舎監講師の佐藤潤一先生(右)



踊りは、クラスの団結の証

踊りの指導をする2年生担任  
嶋木 勉先生



生徒の豊かな表情を伝えたい

高校の魅力をブログで発信する  
西谷 篤先生



将来の自分の姿を見つめる

実習について語る  
白倉千都枝さん(右)と  
高橋 翔太くん(左)

**実**習が多い二セコ高校の中でも特に力を入れているのは、インターンシップ（職業体験実習）です。

本や経験を見聞きすることも大切に行っていますが、実際の仕事を経験する機会を在学3年間で2回行っています。ホテルや農家に8日間の実習に行った白倉さんと高橋くんは、仕事の大変さや厳しさを知る一方、職場の温かい雰囲気や、自分に合う職種を知るきっかけを掴んだようです。

二セコ高校のホームページの中に「二セコ高校日記」と言うブログがあります。このブログは2年半前から西谷先生が担当していて、現在では更新回数が500回を超えています。ブログには生徒たちが高校生活の中で生き生きと勉強や行事に取り組む姿が掲載されています。

「二セコ高校や生徒たちの普段の姿を、たくさんの人たちに知ってもらい、魅力を伝えたい」と西谷先生は語ります。

**今**年から修学旅行でマレーシアに行くことになった二セコ高校。マレーシアのホテルスクールの学生との交流会で「よさこいソーラン」の踊りを披露する予定です。

「生徒たちの元気な踊りを披露して、マレーシアの学生と仲良くなるきっかけになればと思います。そして、刺激をもらうのではなく刺激を与えてきたいですね。」と話す嶋木先生は、生徒と踊りの練習に励みます。

**「寮**を築立っていったのは200人くらいになるかな」と話す鈴木さん。鈴木さんは20年以上、寮の管理人として働いています。佐藤先生は今年の春から生徒と一緒に寮で暮らし、寮生たちの兄として頼られる存在です。

二人とも、生徒たちの「ただいま」の一言で、今日の気分や調子に気付き、優しく声をかけるなど、生徒たちを自分の家族のように、大切に愛情をこめて接しています。

「生徒が社会に出るというゴールのために、  
高校3年間のすべてを考え行動している」

**進** 学を迎える子を持つ親が一番気になる進路について、進路担当の後藤先生に二セコ高校の進路について聞いてみました。

「二セコ高校の進路の割合は、進学が3割で就職が7割くらいです。二セコ高校の生徒には、どの進路に進んでも、いずれ社会に出て働くということを常に意識させるようにしています。そのため、積極的にインターンシップを行い仕事へのイメージを高めたり、仕事をする上で必要なマナーやパソコン技術などを習得するようにしています。進学する生徒は、自分の将来像の実現ために進学が必要と判断して進んでいます。私たちは、二セコ高校の生徒が将来社会に出た時に必要とされる人間、愛される人間となるように指導をしています。」と熱く語ります。

「私たちは生徒の進路を最後の最後まで一緒に考え行動します。小さな学校だからできる、生徒の個性や感性を發揮できる進路への指導がこの学校の最大の魅力だと思っています。」



二セコ高校 進路担当  
後藤 中規先生

人としての魅力を育て、高めることを大切にしたい

# 進学・就職

二セコ高校は、私の将来を間違いなく導いてくれました



ミルク工房勤務  
田中 美里さん

**今** 年の春からミルク工房で勤務する二セコ高校出身の田中美里さん。小さなころからの夢だった、お菓子を作る仕事ができ、充実した毎日をおくっています。

田中さんが二セコ高校3年生の時、ミルク工房へインターンシップで訪れ、仕事の内容や、職場の雰囲気を経験し、今までの夢をここで現実のものにしたいという思いを強く持つことができたようです。

ミルク工房からの求人は最初ありませんでしたが、自分の進路について後藤先生に相談したところ、先生がミルク工房に行って求人をお願いしてもらい、就職することができました。田中さんは「先生たちは何度も面接の練習をしてくれましたし、後藤先生の行動力のおかげで希望する仕事に就くことができました。後藤先生は私の人生にとって、とても大切な人になりました。」と話されました。

「先生は自分の事のように  
進路を真剣に考え、行動してくれました」



この学校が町の宝だと思ふ町民の熱意と、  
それに応えたいと思ふ生徒と先生たち。  
みなさんが共に支えあって、  
この学校の素晴らしさが生まれている。



ニセコ高校 校長 岡田 聡

### ニセコ高校生の挨拶

ニセコ高校の生徒は挨拶がきちんとしてできるとよく町民の人から言われます。生徒たち自身もニセコ高校は挨拶を大切にしている学校だと認識しています。挨拶をすることは社会人として当たり前のことです。が、当たり前なのが当たり前前にできるようになるには、

本人の努力や先生たちの指導が必要です。しかし、私たちの生徒は挨拶を通して学校外の多くのみなさんからも、たくさん学んでいるのだと思います。生徒の元気がいい挨拶は私たち大人に元気を与えてくれます。嬉しい気持ちにもなります。人とのふれあいによって気持ちと気持ちが温かくつながり合う実体験を通して学ぶことを、ニセコ高校ではいつも大切にしています。

### 時代の変化に対応する

少子化の影響で、最近は高校や大学へ進むハードルが極端に低くなりました。しかし、高校や大学を卒業しても就職できない若者が増加しているのも事実です。学校から学校への接続は易く、学校から社会への接続が難しい時代という事です。有名な高校や大学を出たから輝かしい未来が待っているというのは今や幻想です。高校3年間をどう過ごし、何を獲得したのかが問われるのです。

ニセコ高校では、できるだけ地域に飛び込み、さまざま

な行事やイベント、ボランティア活動への参加など、実際に社会へ出る機会を設けることで、社会人として必要な礼儀やマナー、考え方、大人の心を育てています。

また、社会人として求められる技術や資格を在学中に習得させ、社会に出て即戦力として働ける人材育成もしています。国語や数学などの基礎学力も大切です。大人として必要な基礎・基本は授業のみならず、放課後も先生たちが指導をしています。さらには、国際化に対応できるよう、ニセコ高校には外国語指導助手が常駐し、チームティーチングによる英会話の授業や実用英語検定受検の個別指導など、日常の中で英語を学ぶ環境を作っています。

### 光り輝く人生時計

ニセコ高校の生徒と先生たちは、3年間という限られた時間を非常にタイトなスケジュールで、かつ、フルパワー、フルスピードで駆け抜けていくように思えます。しかし、その瞳にはキラキラとした輝

きと熱意、充実感を見ることが出来ます。

人生を一日に例えると、高校時代は夜明け前のほんの1時間程度でしょう。しかし、この1時間をどのように過ごすかで、人生という1日が大きく変わります。本校の生徒たちはニセコ高校で、本当に充実した3年間を送っていると思います。

### 取材を終えて

身近にありながら、知らないことが多かったニセコ高校。学校はやはり地域の大切な宝物です。生徒やその保護者だけが関係する場所ではありません。元気で明るく純粋な生徒たち。熱意あふれる先生たち。さまざまな活動のできる学校施設。私たちの宝物をどのように光らせるかは、私たち町民の一人ひとりなのかもしれない。

### ニセコ高校の問合せ

ニセコ高校事務係

☎ 0136・44・2224

担当 佐藤

# 中央倉庫群再活用について検討を進めています

町では、JRニセコ駅前にある、よついでい農業協同組合などが使用している倉庫群を、住民のみならず観光客が集う場として活用するための計画を作成しています



旧デンプン工場内で行われた北海道大学大学院の角幸博教授による講演会—10月2日の「倉庫邑」にて

## アンケート結果がまとまりました

中央倉庫群の再活用について、8月26日まで行ったアンケート調査では、41件の回答があり、その結果がまとまりました。その中の質問と回答の一部を紹介します。

「JRニセコ駅前・中央地区に期待する役割や環境づくりは？」

・人が集まる場、自然と足が向いてくる場、行くと何か楽しいことが期待できる場

・ニセコの顔としてニセコを訪れた人たちの第一印象をつかむ場所

・誰にでも楽しんでもらえるものを整備することによって、駅前に動線が生まれる など

「中央倉庫群の再活用として、ここで実現すると思う活動や役割、施設整備・環境づくりは？」

・芸術活動ができる場（舞台・ライブ）。ものづくりをする人たちの作業（を

見せる）場

・狩太村からの歴史を紹介する博物館

・地元の住民も町外の人も活用できる地域の情報発信やサロンの場

・農産物の加工ができる場  
・室内型のスポーツアトラクション施設 など

「中央倉庫群の再活用として、必要性の低い活動や役割、やってもらいたくない環境づくりは？」

・空港にあるような「土産物屋」（ここでしか無いものを提供したいから）

・小樽や函館、横浜など倉庫を活用した施設の模倣  
・展示のみの施設。参加型ではないもの  
・一過性のブームで過ぎそつなもの など

## 第2回意見交換会を開催しました

9月16日に、第2回意見交換会を開催しました。意見交換会には26人のみなさんが参加し、4グループに分かれて、以下の2つのテーマに基づき意見を交換



倉庫群の模型を前に議論を交わすみなさん—9月16日の第2回意見交換会にて

しました。

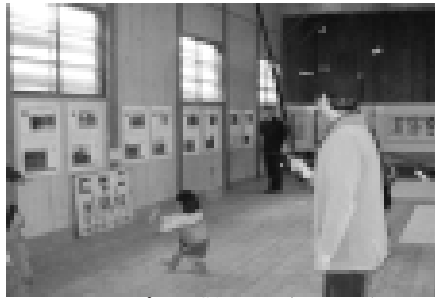
「町内のほかの施設や資源などとのつながりや役割分担を踏まえた時、中央倉庫群の再活用として、どのような機能・サービスが望ましいか」

「整備する際の、倉庫建物ごとの機能・サービス・デザインのアイディアやイメージ」

寄せられた意見の一部を紹介します。

・国道・道道の軸を利用して沿線のいろいろな施設と結びつけて中央地区に人を集め活性化する  
・隣接する温泉施設を活かしたスポーツ施設を整備する

体験プログラム「倉庫邑」(10月2日)



ワークショップで、講師の飛ばすふしぎヒコークに子ども達は大喜び(旧デンプン工場にて)



倉庫群に関するクイズに答え、賞品が当たったみなさん

第2回検討委員会(9月26日)



検討委員に、スライドなどを使ってアンケート調査結果などを報告しました



検討委員からは、倉庫群の現状や再活用の考え方などについて質問がありました

第2回意見交換会(9月16日)



自分の考えを書き出したふせん紙を、台紙に貼り付けていく参加者のみなさん



意見交換会の最後に、テーブルごとにまとめた意見を発表しました

- ・ニセコの歴史が分かる拠点、昔あった味を味わえる場所、じやがいも、デンプンをつかった伝統的料理
- ・子どもを連れて遊べる場(特に冬に集まれる、遊べる場)
- ・既存の商店街などの商売と競合するものは整備するべきではない
- ・倉庫群の中には修繕費が大きくかかる倉庫もあるので、そういう倉庫は解体すべき など

第2回検討委員会を開催しました

9月26日には、第2回の検討委員会を開催しました。検討委員会では、アンケート調査や第1回・第2回意見交換会の結果、倉庫の現状調査結果などが報告されました。それらに基づき、委員のみなさんが「中央倉庫群の再活用の方向性」について議論しました。なお、アンケート調査結果や意見交換会・検討委員会の詳細については、ニセ

コ町公式ウェブサイトで公開しています。

まちづくり講演会を開催しました

9月26日の検討委員会の後には、まちづくり講演会を開催し、東急ハンスなどをプロデュースした浜野安宏氏に、倉庫群活性化のアイデアなどについてお話しただきました。

浜野氏は、観光客などがニセコらしい製品を作って持ち帰れる「消費者参加型」の工場や、まちなかに宿泊し、そこからスキーに行けるような施設づくりなど、さまざまなアイデアを提言されました。

体験プログラム「倉庫邑」を開催しました

10月2日には、倉庫群のPRとともに、実際の使い勝手などを探り計画づくりに役立てるため、倉庫群を舞台とした体験プログラム「倉庫邑(そこのむら)」を開催しました。午前中はあいにくの雨で

したが、会場を訪れたみなさんは、さまざまなワークショップや歴史的建造物の保存をテーマとした講演会、クイズやバンジートランポリンなどを楽しみました。

今後、町では引き続き意見交換会や検討委員会を開催し、再活用の計画づくりを進めていきます。計画の策定過程については、今後も広報誌などでお伝えしていきます。

ご意見・お問合せ

町では、倉庫群再活用について、みなさんのご意見をお待ちしております。

■問合せ／建設課都市計画係  
☎0136-44-2121  
担当 山崎・金澤・向田

■ホームページ  
http://www.town.niseko.lg.jp/machitsukuri/toriku-mi/souko.html

# 仕事 補正 予算 編

主なものをお知らせします。

## 自然エネルギーの推進事業 2,999万円

- ・ 地中熱ヒートポンプ実証実験事業 1,374万円  
地中熱利用によるecoな通年型農業の確立をするため、地中熱ヒートポンプ導入による低炭素と冬季間農業の可能性を調査します。

### 主な経費

ニセコ町再生エネルギー導入検討委員報酬	18万円
旅費	78万円、 消耗品費 5万円
食料費	1万円、 通信運搬費 2万円
再生可能エネルギー実証実験支援業務委託料	450万円
地中熱ヒートポンプ機器設置工事	820万円

### 財源

過疎地域等自立活性化推進交付金	1,000万円
-----------------	---------

- ・ 緑の分権改革調査事業 1,625万円  
自然エネルギーの普及と導入を目指し、基礎調査と事業化の検討を行ないます。また、雪氷ユニットを使用した農産物冷温保全の実証実験を行ないます。

### 主な経費

緑の分権改革推進委員報酬	25万円
旅費	43万円
消耗品費	5万円
食料費	4万円
緑の分権改革調査委託業務	1,548万円

### 財源

緑の分権改革調査事業委託金	1,612万円
---------------	---------



大道農園では農作物の貯蔵を雪氷冷熱を利用した倉庫で実証実験が行われています

## 2 情報通信

### コミュニティFM事業経費 4,857万円

町ではコミュニティFMを来年の3月開局に向け、現在整備を進めています。放送局舎の整備工事や事務備品の購入、ニセコ町のみなさんに貸与するラジオの購入経費など、FMラジオの開局に必要な経費を補正しました。

### 主な経費

講師謝礼	25万円
賃金	38万円
光熱水費	7万円
手数料ほか	154万円
講演会会場使用料	3万円
委託料	42万円
放送局舎など整備工事	3,116万円
用地等購入費	△1,801万円
放送中継車の購入	165万円
防災ラジオ購入費	2,184万円
備品購入費(机、椅子など)	334万円
コミュニティFM放送事業補助	587万円
下水道分担金	3万円

### 財源

コミュニティFM放送局整備事業債	980万円
過疎地域等自立促進特別事業債	1,100万円

# もっと知りたいことしの

4月から9月にかけて追加された予算のうち、

## I 人づくり・教育・文化

### 1 幼児教育、小・中・高校教育

#### 幼児センター運営経費 117万円

旧幼稚園に保管していた行事用品などが、国際交流施設の建設に伴い保管場所がなくなったことから、新しく物置を設置します。

##### 主な経費

物置設置工事 117万円

#### 小学校施設補修事業 169万円

町民センターの改修により、町民センター前の停留所が本年度利用できないことから、小学校の停留所を代替施設として利用します。しかし、待機場所がないことからプレハブを設置します。また、小学校校舎側の街灯の腐食が著しいことから、安全面などを考慮し、LED街灯を設置します。

##### 主な経費

プレハブ借上料 54万円  
街灯設置工事費 115万円

#### ニセコ高校ビニールハウスの新築 483万円

ニセコ高校が使用しているビニールハウスの鉄骨部分に錆が発生して腐食しており、さらにファイロン材の劣化などがあり、植物の健全な育成を低下させています。また、新エネルギーを取り入れた実証実験の候補となっているため、地中熱利用と高断熱ハウスを設置し、環境共生型農業が実践可能となることから、ビニールハウスの新築工事を行ないます。

##### 主な経費

ビニールハウス新築工事 483万円

#### 教育備品の購入 163万円

近藤小学校の体育館の古くなった遮光カーテンの交換と学芸会などで必要なフットライトやバスキーボードなどを購入します。

##### 主な経費

備品購入費（カーテン） 109万円  
備品購入費（学芸会用備品） 54万円

### 2 教育環境、スポーツ

#### スポーツ施設の再整備 1,050万円

運動公園野球場の改修工事については当初予算では5,161万円を計上していましたが、詳細設計を行なったところ、利用者の安全確保、老朽化した保護マットの取り替えや塗装など予定以上の改修が必要となり不足額を補正しました。

##### 主な経費

運動公園野球場改修工事 1,050万円

##### 財源

社会資本整備総合交付金 6万円  
運動公園施設整備事業債 440万円

## II 環境・景観

### 1 ゴミ対策、自然保護、治山治水、環境対策、上下水道

#### 水道施設維持管理事業 1,199万円

市街地区のふよう橋から王子アパートの区間に敷設された水道管は、鉄製で敷設後40年以上経過し、錆や老朽化による漏水が著しくなっていました。そこで、この区間の水道管の取替工事を行います。

##### 主な経費

市街地区簡易水道配水管敷設工事 1,199万円

**人材の育成 2,400万円**

ニセコ町商工会が主体となり観光関連企業集積のために行なう人材養成事業であり、当該事業を行うに当たり必要な資金の貸し付けをします。

**主な経費**

ニセコ町商工会成長産業人材養成等事業特別貸付金 2,400万円

**財源**

成長産業人材養成等事業特別貸付金収入 2,400万円

**イベント用テント、テーブルの整備 293万円**

テントやテーブルを整備することによって、イベント運営の円滑化と活性化を図るため購入します。

**主な経費**

テント：20張、テーブル：20台 293万円

**財源**

コミュニティ助成事業補助金 250万円

**2 農業****戸別所得補償制度の推進 168万円**

今年度から実施されている、農業者を対象にした戸別所得補償制度の事業費が増額となったため補正します。

**主な経費**

戸別所得補償制度推進事業補助 168万円

**財源**

戸別所得補償制度推進事業費補助金 164万円

**いきいきふるさと推進事業 199万円**

減農薬・減化学肥料で栽培されているニセコ産米「とっておき舞い」と純米酒「蔵人衆」の促進販売・地域ブランド化を図る事業を実施します。

**主な経費**

特産品開発・広告宣伝活動等協力謝礼金 10万円

旅費 12万円、 消耗品費 7万円

ニセコクリーン米地域ブランド化事業委託料 120万円

ニセコ産米・蔵人衆使用特産品研究開発事業委託料 50万円

**財源**

いきいきふるさと推進事業補助金 100万円

**3 商業、工業****企業誘致政策の推進 473万円**

ニセコ町では企業誘致の総合的支援策を検討しています。企業ニーズを把握するためアンケートなどを実施し、地域の守り手となるような企業と連携した地域づくりを確立するためのガイドラインを策定します。

**主な経費**

企業立地ガイドライン策定業務委託料 473万円

**財源**

緊急地域雇用特別基金事業補助金 473万円

**V 自治・まちづくり****1 地域づくり、コミュニティ支援****移住・交流促進事業 200万円**

ニセコ町に住まいを求める人と住まいを提供したい人をマッチングするための仕組みや場を作るため、モニターツアーの実施や空家や空き別荘などの調査などを行ないます。

**主な経費**

移住・交流推進支援事業補助 200万円

**財源**

移住・交流推進支援事業助成金 200万円

**ニセコ町民センター改修工事 4,905万円**

改修工事を現在行なっている町民センターの冷暖房を、環境に配慮した施設とするため地中熱ヒートポンプに変更し、また、ブラインドや事務用机など備品類を購入します。

**主な経費**

改修工事 1,385万円

消耗品 20万円

一般備品 3,500万円

**財源**

ニセコ町民センター改修事業債 1,620万円

## 2 道路、公共交通

**橋梁補修事業** 271万円  
 当初の改修工事の予定より、大雨に対する強化や除雪作業を円滑に行なえる橋とするために工事費が増額となるため補正します。

### 主な経費

滝台境橋改修工事 271万円

### 財源

滝台境橋改修事業債 380万円  
 公共施設整備基金 △110万円



これから工事が始まります。みなさんにはご迷惑をおかけしますが、完成後、安全に通れる橋になります

## Ⅲ 健康・福祉・防災

### 1 その他

**東日本大震災被災者支援** 675万円

3月11日に発生した東日本大震災は東北地方沿岸の市町村へ甚大な被害をもたらしました。二セコ町では独自に被災地や二セコ町へ避難された被災者へ支援を行ないます。

### 主な経費

消耗品 50万円、 義援金 300万円  
 被災者滞在支援金 100万円  
 被災者住宅支援金 180万円  
 被災者宿泊支援金 45万円

## Ⅳ 産業・経済

### 1 観光産業

**観光活力再生緊急対策補助事業** 600万円

東日本大震災や原子力発電所事故の影響を受け、町内の観光産業が打撃を受けており、元気と活力を取り戻すため、事業者が自ら実施する観光振興事業を支援します。

### 主な経費

観光活力再生緊急対策補助事業 600万円

いよいよ冬が近づいてきましたが、町民センターの改修工事は順調に進んでいます。工事をしていく人たちは朝晩の冷え込みの中でも、心を込めて仕事をしています。先月までは、周辺から工事の状況を見ることができましたが、現在は足場が組まれシートが付けられているため、建物の状況が見えなくなりました。シートの中では、内部

## 今月の町民センター改修工事

すべての利用者が笑顔で使える施設を目指して



足場とシートで囲まれた町民センター

の工事が行われていて、部屋の大きさなどがわかるようになってきました。

新しい町民センターは障がい者にも高齢者にも優しく、使いやすい施設となるために、段差を無くし、車いすでも楽に使用できるようにドアや通路の幅を確保しています。また、身障者用の専用トイレを1階と2階に新しく設置します。さらに、1階と2階を繋ぐエレベーターも新設します。エレベーターは池のあったホールに設置します。(左の写真を参考)



セーフティーコーンで四角く囲んでいるところがエレベーターの設置場所です。

町民のための町民センター。そのためにも、すべての人たちが使いやすく、親しみがもてる施設を目指しています。

■問合せ／町民生活課町民生活係

☎ 0136・44・2121

担当 石橋

## ニセコの実りとおいしさを 体感する産業まつり……………10月15日

ニセコの秋の味覚を味わい、その実りに感謝する産業まつりが開催されました。今年は綺羅乃湯駐車場で行われ、たくさんの方が、野菜や農畜産物を買求めたり、ニセコ町産のお米で作られたお酒やお菓子などの味覚を楽しみました。

また、産業まつりに先立ち、産業貢献者表彰式が行われ、農業や地域の振興に貢献された3個人2団体が受賞されました。おめでとうございます。

### 受賞者

- ・佐藤昇平さん ・平松利幸さん ・田中耕治さん
- ・NPO法人ニセコまちづくりフォーラムさん
- ・ニセコをこよなく愛する会さん



ニセコ町産の米粉を使用して作られたお菓子を試食するみなさん

# まちの my town hot news 話題

まちの話題



受賞された上段左から平松利幸さん、ニセコまちづくりフォーラムの<sup>はさま</sup>裕さん、佐藤昇平さん、田中耕治さん。下段はニセコをこよなく愛する会のみなさん



新鮮でおいしい野菜が格安で販売され、たくさんの方が買求めています

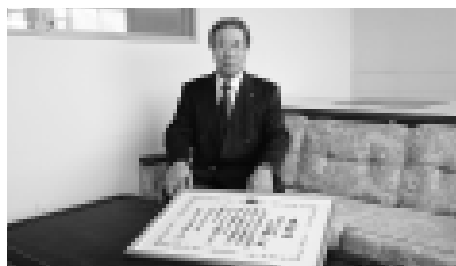
## 長年の功績をたたえて

……………10月5日

長年にわたり、地方自治の伸展に活躍されている成瀬勝弘さん（字西富）が総務大臣より表彰を受けられました。

成瀬さんは、昭和58年から町議会議員として、平成10年からは会議議長として3期12年間、まちづくりに貢献されてきました。

受賞おめでとうございます。



これからも、住民の目線に立ち、住みやすいまちづくりを目指します



ニセコ町幼児センターの園児やニセコ中学校の生徒の作品も並びます



優秀作品は色合いや繊細さ、ユニークさが見事にカボチャに表現されています

## まちをオレンジに飾る カボチャ落書きコンテスト

今年で4回目を迎えた、中央連合町内会主催の「黄色カボチャ落書きコンテスト」が行なわれました。

このコンテストには町内外から約350点の作品が集まりました。

審査員のみなさんは1点1点、絵の美しさや絵の面白さなどを確認し審査をしていました。

作品の中には、カボチャに描かれているとは思えないほど繊細なものや、カボチャのへたの部分に殿様のまげにするなど、ユニークな作品もたくさんありました。

コンテストの表彰式は11月12日(土)に開催されます。なお、優秀作品は綺羅乃湯のホールの中に展示されていますので、ぜひご覧ください。



## こころをひとつに 若さと情熱あふれる学校祭

9月24、25日にニセコ高校の学校祭が行われました。

学校祭テーマの「StarLight絆」にちなみ、星空や光を表現したクラス展示や会場が装飾されました。一般開放日には高校生が授業などで育てたジャガイモなどの農産物や花の販売、焼き鳥やお菓子などクラスごとの出店や、子ども向けのスタンプラリーやゲームなど、来校したみなさんが楽しめる学校祭でした。



毎年恒例となっているニセコ高校PTAが提供の「お雑煮」のために、餅をつきます

9月30日、10月1日にはニセコ中学校で文化祭が行なわれました。

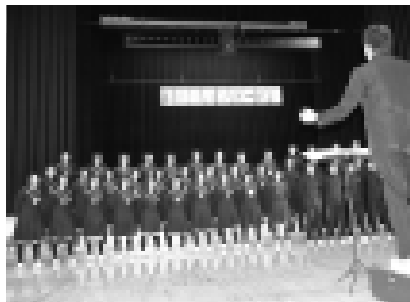
中学校のテーマは「音色」で、音やハーモニーをモチーフにそれぞれのクラスや学年が心をひとつにした取り組みが発表されました。

合唱や演劇の発表では、短い練習時間にもかかわらず、聴衆を引き込む見事なステージを披露しました。

両校の生徒のみなさん、お疲れさまでした。



ニセコ中学校文化祭で見事なマイケルジャクソン役を披露した、寺沢良くん



学年合唱で見事なハーモニーを響かせた、3年生のみなさん



「目指すぞ優勝！」35キロ組のスタート

## 秋のニセコを感じるニセコマラソンフェスティバル

町内はもとより、全道、全国各地からランナーが集まるニセコマラソンフェスティバルが9月18日(日)に開催されました。

今年は1192人と過去2番目に多いランナーの申込みがありました。大会当日は残念ながら曇り空で羊蹄山やニセコ山系などを見ることができず、お昼ごろには雨も降り出す天気となりました。

しかし、参加したランナーは悪コンディションにも負けずに、高低差があるニセコの難コースに果敢にチャレンジしていました。

来年、ニセコマラソンフェスティバルは30回の節目の大会となります。

来年の大会には、ぜひみなさんも参加してみませんか。

## みんなの意識と行動で

### 防ごう交通事故……9月26日

交通事故を防ぐために、交通安全旗の波作戦が道の駅ニセコビュープラザ周辺で行なわれました。

作戦には警察や交通安全指導員などの関係者や、商工会女性部やライオンズクラブなどたくさんの方が参加して、交通事故が発生しないように道の駅に休憩中のドライバーや走行中の車に呼びかけを行いました。



朝晩には気温が低くなります。スリップ事故などに注意しましょう

## 「こんにちは仲良くなろうね」

### 樺山分校との交流会 …9月29日

近藤小学校の児童と、俱知安西小学校樺山分校の児童が交流する、複式教育研究会児童交流会が近藤小学校で行われました。

両校の子どもたちは、1・2年生は図工、3・4年生は音楽、5・6年生は体育の授業を午前中に一緒に受けました。授業の後には一緒に給食を食べ、午後からは児童会が準備したゲームを楽しみました。

最初は、恥ずかしがって話をするのができなかった子どもたちも、徐々に慣れてきて一緒に遊ぶようになりました。お別れの時には、寂しげな表情を見せた子どももいましたが、来年の交流会でまた会えることを笑顔で約束していました。



一緒に木琴の練習をする工藤瑞希さん(右)と樺山分校のウォルシュ美雪さん(左)



さあ、みんなで力を合わせて頑張ろう！児童会が企画した綱引き

# みんなのページ

町民みなさんの参加ページです  
お便りをお待ちしています

企画環境課広報聴係まで  
☎44-2121 FAX44-3500  
e-mail▶koho@town.niseko.lg.jp

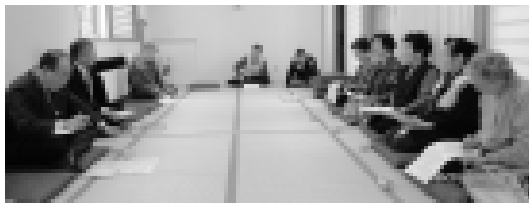
## our voice

### まちづくり懇談会を開催します

今月から町内各地域で開催される「まちづくり懇談会」をご案内します。ぜひみなさんご参加ください。

### みなさんの意見・要望をお聞かせください

町では、今年もまちづくり懇談会を開催します。この懇談会は、町長や担当課長が出席し、みなさんとまちづくりについて気軽に懇談する機会です。日ごろお気づきのことや「こうしてほしい」といった要望など、どんなことでも結構ですので、ぜひ懇談会に出席して意見などをお寄せください。町では、伺った意見や要望について、直ちに対応が可能か、または必要かどうかを検討します。そして、すくに対応できるものは早速に行います。



昨年のまちづくり懇談会の様子

また、大きな予算が必要なときは、来年度以降の予算づくりに生かしていきます。今年の日程は、今月の行政推進員配布でお配りするチラシをご覧ください。なお、日程はお住まいの地域に合わせて会場を設定していますが、参加しやすいところなどの会場へお越しいただいても結構です。

ニセコをより住みやすい町にするには、町民のみなさん一人ひとりの意見が何よりも参考になります。ぜひみなさん気軽ににご参加ください。

(企画環境課長 茶谷 久登)

■問合せ／企画環境課広報聴係

☎0136・44・2121

担当▶馬淵・松澤

### 学校祭が無事に終了しました！

農業クラブ 会計 2年  
渡部 翔平

恒例の農産物販売、もちつきの実演、無料雑煮配布などとても大盛況でした。

学校祭全体を通して、執行部の活動や各クラスの活動が一丸となり、個人の頑張りが「仲間」のために、より良い物にと協力してやっていけたと思います。



今年度は「star light～絆～」をテーマに9月24・25日に学校祭がありました。

24日の非公開日では、農業クラブのパフォーマンスから始まり、今年始めて企画したクラス対抗クイズ大会で全校生徒が盛り上がりました。生徒によるカラオケや音楽同好会の演奏披露、バンド演奏では先生もボーカルとして参加し、とても盛大な一日目になりました。

25日の公開日では、各クラスの展示、模擬店、ステージ発表などを行い、毎年



カルチャー

e u l t u r e

### ニセコ短歌会

### ニセコ俳句会

初めての家庭菜園楽しげに夫の作りしトマト色づく

たくみなる「津軽じよんから」哀愁の撥は激しき曲を奏でる

考えてみれば二十年も前のこと脱原発をわれも主張してたり

コスモスや描けても描けぬ風の音

雲海に浮かぶ山並み迫りけり

小花でもちからよせあう葎の花

工藤 恒子

斉藤 敬子

岩田 稔雄

萩野 シゲ

斉藤 うめ子

小池 豊子

このコーナーでは  
毎月子育てに関する  
さまざまな活動や情報を紹介します

# にこにこ 広場



ねえねえ、もっと深く掘る？

## 子育てTopics

### 保育参観

幼児  
センター

幼児センターでは集団生活で子どもたちがどのように過ごしているのかを保護者に見ていただくために、クラスごとに保育参観日を設けています。

参観は見学だけではなく親子で一緒に遊ぶことで、子どもの気持ちや理解できるような時間を設定しています。

子どもたちは簡単に作る硬い砂団子も実際に作ると難しいことに保護者が気付くなど、子どもの気持ちにより近づいたようです。

### 子育て講座 「にんじん堀り」

10月11日



羊蹄山の麓の広い畑で収穫体験をしました

今年もニセコ町農業青年会のみなさんが、丹精こめて育てたにんじんの収穫体験を、おひさまの親子で行いました。にんじんの葉をひっぱると土の中から大きなにんじんが顔を出すのに感動し、それを引きずる姿や掘りたてのにんじんをかじる姿など、大地のめぐみを肌で感じ生き生きとした子どもたちの表情がたくさんありました。

この日は24組の親子が参加し、秋晴れの澄んだ空気の中、甘くてみずみずしいにんじんをたくさん収穫しました。

## お知らせ

### 平成24年4月からの幼児センター入園児募集

平成24年度入園の園児募集がはじまります。入園資格などは右をご覧ください。入園に必要な書類は、幼児センターで配布しています。

★募集期間／11月1日(火)から11月30日(水)

★申込み先／幼児センター保育係（高田・酒井）

入園説明会を行います

★日時／11月16日(水) 午後6時30分から

★場所／幼児センター

★託児／託児を希望する人は、11月11日(金)までに幼児センターへ申込みしてください。

#### ●このページに関する問合せ

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当：浦野・酒井

☎(代表) 0136-44-2700 ㊚0136-44-2725

e-mail▶youji@town.niseko.lg.jp

#### ●幼児センターホームページ

<http://www.town.niseko.lg.jp/youji/>

#### 【短時間保育】(定員60人)

○募集人数／3歳児20人程度、4,5歳児若干名

○保育期間／3歳児は3年間

#### 【長時間保育】(定員90人)

○対象年齢／6カ月～5歳児

○利用資格／保護者が次の条件に該当する場合

- ・昼間、住宅外で常に働いている
- ・昼間、住宅内で子どもと離れ、日常の家事以外で常に働いている
- ・妊娠中、または出産後間もない
- ・病気やけがで療養中か、精神または身体に障がいがある
- ・長期にわたる病気や、精神または身体に障がいのある同居の家族を常に介護している

# あそぶっく

だより No. 104

●開館時間／午前10時～午後6時

●休館日／月曜日 第4金曜日  
祝日 年末年始

☎0136-43-2155 FAX 0136-43-2156

http://www13.ocn.ne.jp/~asobook/

「カボチャ」  
毎年恒例の「黄色カボチャ落書きコンテスト」  
優勝するカボチャはどれかな？



「ブックスタート」  
乳幼児健診会場で大型絵本や布絵本など、たくさん  
の本に親しむ赤ちゃんとお母さんの様子

## 展示

### ●本の展示

10/29～11/24『受賞本』特集

今月は直木賞、芥川賞や本屋大賞など、賞を取った本を幅広く集めてみました。

### ●趣味の展示

11/4～11/15 ちぎり絵（ななかまどの会）

11/16～11/30 森の木々と仏さん（中野伸宏さん）

## おすすめ本紹介

### 『日本人なら知っておきたい日本文学』

蛇蔵&海野凧子（幻冬舎）

『清少納言』は言いたい放題!? 『紫式部』はくよく

よしすぎ!? 作者と作品名はよく知られていても、人物像はナゾという古典の人物に焦点をあて、その時代の生活の様子も交えながら紹介されています。

『日本人の知らない日本語』の著者の新刊です。



## お知らせ

### ●「あそぶっくらぶ」クリスマスカード作り

クリスマスカードを作り、給食ボランティアのみなさんに託して、ニセコ町に一人でお住まいのおじいちゃん、おばあちゃんの給食に添えてお渡しします。

定員（20人程度）になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

日時／11月10日（休） 午後2時45分から

### ●あそぶっく講座「恋の歌でたどる唐詩の世界」

中国語の原音で詠む唐詩と日本語訳を比べ、時を超えて心に残る名詩の真髄を味わってみませんか。

日時／11月26日（出） 午後2時から3時30分

場所／「あそぶっく」コミュニティールーム

講師／王蘭さん 協力交流研修員

## えんのした通信

～あそぶっくの縁の下の力持ちからのお便りです～

### あそくら制作部

毎週の「あそぶっくらぶ」の準備と、イベントのための紙芝居やパネルシアターなどの制作を行っています。この秋からは「クリスマス会」のために人形劇を作製中です。

お手伝いも募集していますので、のぞいてみてください。

活動日 毎週火曜日午後2時から

## 新着本紹介

実用書	読み物	児童書・絵本
型いらず、手間いらずのちよこつとやつ 浜内千波	愛娘にさよならを 秦建日子	コクリコ坂から 宮崎駿
やっぱりおいしいさかなレシピ 沼口ゆき	柿のへた 梶よう子	へんてこもりのまるぼつぼ たかどのほうこ
手づくりする木のカタラリー 西川栄明	峠うどん物語上下巻 重松清	もみじちゃんとチュウ 村上康成

新着本はこのほかにもたくさんあります。「あそぶっく」でご確認ください。

こみゆに  
てい～

こんにちは  
赤ちゃん

ご結婚  
おめでとう  
ごさいまつ

ごめいぶくを  
おいのりします

**字曾我** リッパリーヴァイ<sup>かいと</sup>海人<sup>くん</sup>  
★9月7日生 (ジェシーアロンさん=有見さん)

**字曾我** 澤田<sup>しやうき</sup>翔喜<sup>くん</sup>  
★9月10日生 (正文さん=步依さん)

**字近藤** 黒井<sup>ひゅうこ</sup>彪梧<sup>くん</sup>セーダerval<sup>くん</sup>  
★9月10日生 (セーダervalクリスチャンエルンストさん  
=黒井美紀さん)

外山 順也<sup>さん</sup>♥高橋友里恵<sup>さん</sup>  
(9月19日)

太田 優<sup>さん</sup>♥天坂 奈美<sup>さん</sup>  
(9月25日)

**字ニセコ** 千葉 繁男<sup>さん</sup>  
(満76歳) 9月25日

**字有島** 松木キミヨ<sup>さん</sup>  
(満94歳) 9月27日

**字本通** 早坂和歌子<sup>さん</sup>  
(満54歳) 10月4日

**字福井** 高橋 勝良<sup>さん</sup>  
(満87歳) 10月13日

**字西富** 菅間 和雄<sup>さん</sup>  
(満80歳) 10月13日

住民係窓口受付分



**金澤 実里<sup>みのり</sup>ちゃん**  
(5日) 字有島  
(礼至さん=路子さん)  
「笑顔のたえない人生に  
なりますように」



**野崎 真成<sup>まなる</sup>くん**  
(1日) 字本通  
(雄二さん=理恵さん)  
「すくすく元気に  
大きくなあれ」



**得能 壮一郎<sup>そういちろう</sup>くん**  
(29日) 字里見  
(大典さん=万季さん)  
「これからも元気に  
すくすく育ってね」



**大道 琥珀<sup>こはく</sup>くん**  
(14日) 字ニセコ  
(竜司さん=由香さん)  
「いつも元気な琥珀!これからも  
元気に男らしく育ってください」

11月生まれ  
1歳の写真

みんなのページ

今回は、認知症になっても、できる限り慣れ親しんだ自宅や地域で暮らしていくために利用できるサービスのひとつ「短期入所生活介護(ショートステイ)」についてお話ししましょう。

ショートステイとは？

ショートステイは介護保険制度の「要支援」から利用することができ、利用日数や費用は介護度によって異なります。利用申込みは、利用者を担当しているケアマネジャーに相談すると、利用理由や身体の状態、生活状況に応じた施設を調整してくれます。なお、受け入れる施設は、基本的には施設の利用可能ベッド定員が空いている場合に受け入れが可能です。

今回は、認知症になっても、できる限り慣れ親しんだ自宅や地域で暮らしていくために利用できるサービスのひとつ「短期入所生活介護(ショートステイ)」についてお話ししましょう。

ショートステイとは？

ショートステイは介護保険制度の「要支援」から利用することができ、利用日数や費用は介護度によって異なります。利用申込みは、利用者を担当しているケアマネジャーに相談すると、利用理由や身体の状態、生活状況に応じた施設を調整してくれます。なお、受け入れる施設は、基本的には施設の利用可能ベッド定員が空いている場合に受け入れが可能です。

老後  
すてきな  
地域で見守る認知症

ニセコ福祉会  
☎0136-44-2772



認知症サポーター  
養成講師  
福山 典子

ショートステイを  
上手に利用しましょう

二セコハイツでは、ケアマネジャーから利用予定日、利用日数と、利用される人の身体状況や生活の様子などの情報を聞き、それらの情報を基に部屋やグループを決め、ショートステイを利用してもらっています。また、利用される人が快適に生活できるように、生活相談員と介護職員が自宅へ伺い、家族から生活の様子を聞き、ベッドの位置やトイレなどの間取りを見て動線の確認をします。なぜなら、認知症の人は「環境の変化」に最も影響されやすく、その変化にとて不安感を抱き困惑されます。慣れ親しんだ生活環境や動線は身につけているものなので、施設の中で混乱しないように、事前に

自宅を訪問して家族に話を聞くことで、少しでも自宅の生活に近づけるようにしています。

**ショートステイの意味**

ショートステイの受け入れは、介護者(世話をする人)が何らかの理由で不在になったり、介護ができなくなった場合に利用することもあれば、自宅での生活を継続するため、介護者の負担軽減や介護方法を検討するために利用することもあります。

病院や施設の収容人数に限りがあり入院や入所できずに自宅にいる人や、家族の協力の中で自宅で介護されて生活している人など、多くの認知症の人とその家族が暮らしています。

二十四時間介護をする、終わりの見えない介護をするということは本当に大変なことです。

認知症の人も、その家族もお互いの人生を大切に生きていくためにも、ショートステイなど福祉サービスを上手に利用して、笑顔で暮らせる日々を送りたいものです。

# くらしの情報

## お知らせ

ペットを飼われている人へ

### 飼育状況の報告が必要です

ペットとして左に記載の動物を飼われている人は年1回、飼育状況などを報告することになりました。

ペットとして飼われている対象動物も、家畜と同様に口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザに罹る恐れがあり、家畜伝染病予防法の対象となります。

該当する人には、詳しく内容が書かれたパンフレットをお送りしますので、役場か後志家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

■対象動物／牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚(ミニブタを含む)、このこ、

鶏、あひる、うずら、きじ、だちよう、ほろほろ鳥、馬(ミニチュアホースを含む)

■問合せ／後志家畜保健衛生所

☎0136・22・2010

農政課畜産林務係

☎0136・44・2121

担当〓花輪・境

### ラジオの魅力を発見

#### ニセコラジオ塾の開催

来年の春、ニセコ町にコミュニティFM放送局「ラジオニセコ」が誕生します。

そこで、みなさんにラジオの魅力や可能性を知っていただけるように、ラジオ講座を開講します。

ぜひご参加ください。

また、みなさんにコミュニティFMについて知って

いただけるように、出前説明会も随時行いますので、希望される人はお気軽にご連絡ください。

■日時／11月12日(出)

午後3時から

■会場／公民館

■プログラム／放送作家の

石井彰さんの講演

石井彰さん、中田美知子

さん(エフエム北海道常務取締役)、ニセコ町長の

座談会

■参加費／無料

■問合せ／企画環境課

コミュニティFM推進係

☎0136・44・2121

担当〓前原

### 力作が揃いました

#### 有島青少年公募絵画展

中学・高校生を対象とした有島武郎青少年公募絵画展を開催します。

この絵画展は今回で23回

目を数え、現在、北海道内の

中学・高校美術部員の多く

が創作活動の目標とす

までに成長を遂げています。

全道各地から出品された力

作を、ぜひご鑑賞ください。

○有島武郎青少年公募絵画展

■展示期間／10月29日(出)

ら11月13日(回)

午前9時から午後5時

■場所／有島記念館アート

ギャラリー

○受賞作品表彰式

■開催日時／11月5日(出)

午後2時から

■場所／有島記念館

■問合せ／有島記念館

☎0136・44・3245

担当〓伊藤

冬に備えて体力づくり

#### 全町9人制バレーボール大会

今年も地区別対抗の全町9人制バレーボール大会を開催します。

■日時／11月27日(回)

午前9時開会式

■場所／総合体育館

■監督者会議を開催します

■日時／11月16日(水)

午後7時から

■場所／総合体育館

■問合せ／町民学習課スポーツ係

☎0136・44・2034

担当〓小貫・淵野

## 買取サービスのトラブル急増中 ご注意ください！

みなさんは不用品や貴金属の買取事業者の訪問を受けた事がありますか？

最近「いらぬものなら何でも結構です、何かありますか？」などと言って、強引に自宅に上がりこみ、何か買取るまでは帰らないという悪質な事業者が道内でも報告されています。

買取サービスでいったん事業者の手に渡ってしまうと、気持ちが変わって取り戻したいと思っても、「既に転売してしまった」と言われて取り戻せない事もあります。また、買取の際に買取金額の計算根拠を出さない、事業者の住所や連絡先が記載されていない書類を渡すなどの不審な事業者もあるようです。

買取を依頼する場合は、その内容をよく理解し、金額などに納得してからにしましょう。また、不審な場合はその場で決断せず、家族や周りの人に相談し、冷静に考えてから決定するようにしましょう。

■問合せ／ようお願い地域消費生活相談窓口  
☎0136-44-1600  
担当=池田

## まちの事件簿

二セコ町防犯協会

倶知安警察署 ☎0136-22-0110

**盗難事件** 無人野菜販売所で窃盗事件  
町内の無人野菜販売所から、かぼちゃが2個盗まれる事件が発生しました。

**交通事故** スリップによる事故  
9月2日、国道を走行中の自動車が、大雨で濡れた路面でスリップして、路外に飛び出し標識に衝突する事故が発生しました。

**確認不足による事故**  
9月10日、駐車場から国道へ右折して入る時に、左右の安全確認が不足だったため、走行中の自動車と衝突する事故が発生しました。

**ハンドル操作ミスによる事故**  
9月13日、町道を走行中の自動車が水たまりを避けようとハンドルを切ったところ、ハンドル操作を誤り路外に飛び出す事故が発生しました。

新たな門出を祝おう

## 平成24年成人式の開催

来年の成人式の対象となる人には、11月中旬ごろに案内を郵送します。

なお、案内を郵送するのは二セコ町に住民登録をしている人ですが、年齢条件に合う人は町外に住んでいる人でも参加することができます。

参加される人は事前に申込みが必要です。

■日時／平成24年1月8日  
(日) 午後1時から

■場所／ヒルトン二セコビ

レッシ

■対象者／平成3年4月2

日から平成4年4月1日  
生まれの人

■申込み・問合せ／町民学  
習課町民学習係

☎0136・44・2034  
担当=淵野

あたたかい支援とご協力  
ありがとうございました

震災ボランティア団体「二  
セコ町おばさん有志」は、

東日本大震災救援バザーを  
4月より6回開催させて頂  
きました。

町民のみなさんをはじめ

多くの人の温かいご支援と

ご協力によりたくさん募

金を集めることができ、先

日、日本赤十字社を通して  
被災地に送金を行いました。

みなさんのご協力に深く

感謝いたします。

■募金額／  
47万3,557円

■問合せ／二セコ町おばさ  
ん有志  
☎0136・44・3745  
担当=住吉さん

## 町営 空き室があります

住宅に 情報 平成23年10月20日現在

団地名	形式	構造	家賃	戸数	駐車場
富士見団地 1号棟 (世帯用)	3LDK (61.99㎡)	簡易耐火構造 二階建	10,200円~ 51,600円 (収入で変動)	1戸	駐車スペース あり
のぞみ団地 3号棟 (世帯用)	2LDK (60.21㎡)	耐火構造 二階建	48,000円 (定額)	1戸	駐車場あり (月額3,000円)

- 受付期間／11月1日(火)~11月15日(火)
- 入居資格・申込方法／詳しくはお問い合わせください
- 住宅情報に関する問合せ／建設課住宅管理係  
☎0136-44-2121 担当=富永・亀山

**注意**  
冬型の事故に気をつけよう  
**冬の交通安全運動の実施**

11月16日㈫から25日㈫まで「冬の交通安全運動」が行われます。

これからの時期は天候が急変したり、濡れた路面が日陰で凍るなど、路面状況が変わりやすく大変危険です。ドライバーは路面状況に応じた安全運転を心がけてください。

また、冬期間は自動車による踏切内の事故が多くなります。踏切に近づいたときは、すぐに停止できるようにスピードを落としましょう。

これからは日没の時間が早くなります。歩行者は夜間反射材などを身に付け、ドライバーに自分の存在がわかるようにして、事故にあわないように注意しましょう。

■問合せ／町民生活課町民生活係

☎0136・44・2121

担当 石橋

**電気暖房器具の点検で快適な冬を**

電気毛布などの暖房器具の経年劣化が原因の火災事故が起きています。

事故を未然に防ぐために、製品とその周辺のチェックを行いましょう。

特にヒーター線のねじれやその周辺の変色、電源コードやコントローラーの状況などは十分に確認が必要です。

少しでもおかしいと思ったら使用を中止して、販売店またはメーカーに相談してください。

■問合せ／社団法人日本電機工業会家電部

☎03・3556・5887

**必ずチェック最低賃金！**

**使用者も労働者も**

10月6日から、北海道内で事業を営む使用者およびその事業所で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）の最低賃金は、1時間あたり705円になりました。

事業主が最低賃金額以上の賃金を支払わない場合、法律で処罰されることがあるのでご注意ください。

なお、この額には通勤手当や時間外割増賃金、臨時に支払われる賃金などは算入されません。

また、特定の産業（乳製品製造業など）で働く人には、北海道の産業別最低賃金が設定されていますので、ご注意ください。

詳しいことは問合せください。

ださい。

**11月は労働時間適正化キャンペーン期間です**

■問合せ／小樽労働基準監督署 小樽支署

☎0136・22・0206

いい仕事をするためには、しっかりと休まなければならない。

雇用者は、過重労働や、長時間にわたる時間外・休日労働を行った労働者に対して、面接指導や健康管理

の取り組みを積極的に行っていきましょう。

また、労働基準法に違反する「賃金不払い残業」はあってはならないものです。労働時間を適正に把握するための責任体制を明確にし、労働時間管理のシステムやチェック体制を整備しましょう。

■問合せ／北海道労働局労働基準部監督課

☎011・709・2311

(内線3549)

**11月・12月・1月  
運転免許証法定更新時講習日程表**

会場名	月区分	別日時	11月	12月	1月
			優良	15日(火) 15:15	6日(火) 15:15
倶知安町 文化福祉センター	優良	日	22日(火) 15:30	20日(火) 11:00	17日(火) 15:30
		時	29日(火) 11:00	-	24日(火) 11:00
		日	15日(火) 10:30	6日(火) 10:30	10日(火) 10:30
	一般	日	22日(火) 15:15	20日(火) 13:00	24日(火) 15:15
		時	15日(火) 13:00	6日(火) 13:00	10日(火) 13:00
		日	22日(火) 10:00	13日(火) 10:00	17日(火) 10:00
	違反	日	29日(火) 13:00	20日(火) 14:15	24日(火) 13:00
		時	22日(火) 13:15	13日(火) 13:15	17日(火) 13:15
		日	-	14日(水) 13:30	-
	初回	日	-	-	-
		時	-	-	-
	蘭越町 山村開発センター	優良	日	-	-
時			-	-	-

※講習は、更新手続を警察署で済ませてから受講することになります  
 ※受講時間は厳守です。講習開始時間に遅れた場合は受講できません  
 ※更新免許証郵送の手続きは、講習受講終了後になります



くらしのお悩み  
法律相談所

弁護士と直接相談したい多重債務者

Q 私は、ある法律事務所に多重債務の処理を依頼したのですが、電話をかけても事務員の人が話を聞いてくれるだけで、弁護士と直接相談する機会は1回もありませんでした。事務員の方は話を聞いてくれていたのですが、弁護士に直接聞いてもらいたかったのに、弁護士と話が出来なく不安で契約を解消してしまいました。しかし、私の債務は今でも残ったままで、どうしたら良いか分かりません。弁護士に直接事情を聞いてもらう方法はありませんか？

A 弁護士が多重債務の事案に取り組むにあたっては、その人ごとにそれぞれ違うたくさんの事情を熟慮し、その人にとって最も適切であると思われる方法を一緒に考えていきます。ですから、相談者が「弁護士と直接相談したい」と思われるのは当然のことです。

本年4月から、弁護士が債務者と面談して事情を聞き取らなければならないという日弁連のルールも出来たので、弁護士と話が出来ない場合には、「弁護士に話を聞いてもらいたい」ときちんと伝えましょう。

畠山弁護士の事務所／岩内ひまわり基金法律事務所  
岩内町字万代3-9 中央ビル3階  
☎0135-61-4777 FAX0135-61-4888

..... 年金だより .....

社会保険料（国民年金保険料）  
控除証明書が送付されます

みなさんが納めた国民年金保険料を社会保険料控除の対象として申告するためには、社会保険料（国民年金保険料）控除証明書や領収書を添付する必要があります。

控除証明書の送付される時期は加入状況によって異なりますが、10月下旬以降に日本年金機構からみなさんへ送付されます。

控除証明書や領収書は、年末調整や確定申告の手続きが完了するまで大切に保管してください。

■問合せ／

年金ダイヤル ☎0570-05-1165  
小樽年金事務所 ☎0134-23-4236  
町民生活課住民係 ☎0136-44-2121

担当＝工藤・佐々木

募集

陸上自衛隊高等工  
科学校生の募集

陸上自衛隊の高等工科学校の生徒を募集します。

詳しいことは、お問合せください。

■受験資格／平成24年4月1日現在で15歳以上17歳未満の男子（中卒見込みを含む）

■受付期間／推薦試験

平成23年11月1日(火)から12月16日(金)まで

一般試験

平成23年11月1日(火)から平成24年1月6日(金)まで

■試験日／推薦試験

平成24年1月7日(土)から1月9日(月)までの間で指定する1日

一般試験

平成24年1月14日(土)

■問合せ／俱知安地域事務所

☎0136-23-3540  
または自衛官募集相談員(山上さん)

☎0136-58-2570

契約結果を公表します

●工事や委託業務、物品購入などの契約結果をお知らせします  
●9月12日から10月11日までに行なわれた入札や随意契約は次のとおりです

※落札率とは、町が予定していた金額に対し、実際に契約した金額の割合のことです  
※単価契約は除いています

五色温泉休憩舎（インフォメーションセンター）建設工事実施設計委託業務

予定価格：5,271,000円 契約金額：3,767,400円

落札率：71.5% 契約相手：日本都市設計㈱

公営住宅（本通A団地2・3号棟）照明改修工事

予定価格：2,425,500円 契約金額：2,310,000円

落札率：95.2% 契約相手：㈱長澤電気

公営住宅（望羊団地A・B号棟）雪庇防止フェンス取付工事

予定価格：4,725,000円 契約金額：4,704,000円

落札率：99.6% 契約相手：㈱浦野工務店

公営住宅（富士見団地1～5号棟）屋根塗装工事

予定価格：3,916,500円 契約金額：987,000円

落札率：25.2% 契約相手：㈱美工堂

コーボ有島避難梯子等改修工事

予定価格：1,533,000円 契約金額：1,522,500円

落札率：99.3% 契約相手：㈱石塚建設

平成23年度ニセコ高等学校エアーハウス新設工事

予定価格：4,819,500円 契約金額：4,798,500円

落札率：99.6% 契約相手：㈱ホッコウ

平成23年度ニセコ町運動公園野球場改修工事

予定価格：61,866,000円 契約金額：60,060,000円

落札率：97.1% 契約相手：㈱泰進建設

相談

心配ことはありませんか  
人権困りごと相談所

12月4日(日)から10日(土)までの「人権週間」にあわせて、毎日の暮らしの中で起こるさまざまな困りごとについての無料相談会を行います。

いじめや差別、借地・借家・家庭内や近隣間のもめごとなどの法律問題や、心配ごとと悩みごとの相談に応じます。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

■日時／12月9日(金)

午前10時から午後3時

■場所／ニセコ町公民館2階 老人室 (待合場所に「婦人教養室」を用意しています)

■相談担当者／ニセコ町人権擁護委員の南厚志さん、大橋百合子さん、法務局職員

■問合せ／町民生活課住民係

☎0136・44・2121

担当 佐々木・工藤

ひとりでも悩まずお電話を！  
女性の人権ホットライン

11月14日(月)から20日(日)は全国一斉「女性の人権ホットライン強化週間」です。

職場におけるセクシャル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力など、女性の人権に関する悩みごとや心配ごとについて、法務局職員や人権擁護委員が相談時間を延長して対応し、解決に導きます。

相談は無料です。お気軽

にご相談ください。

■専用相談電話／

☎0570・0700・810

■相談日時／

11月14日(月)～18日(金)

午前8時30分から午後7時

11月19日(土)、20日(日)

午前10時から午後5時

■問合せ／札幌法務局 札幌安支局

☎0136・22・0232

町民生活課 住民係

☎0136・44・2121

担当 佐々木・工藤

～ニセコの未来を整備する～

ニセコ町国営農地再編整備事業レター Vol.5

百聞は一見にしかず ～期成会視察研修報告 その2～

ニセコ町国営農地再編整備事業促進期成会では、7月14日と15日に近隣町村の基盤整備状況について視察研修を行いました。参加した農業者は31名で、視察先は道営による基盤整備事業を実施してきた蘭越町と、国営農地再編整備事業を現在実施している真狩村です。どちらも決して平坦な土地ではありませんが、基盤整備事業によって、次々と良い農地へ変化を遂げています。特に真狩村では畑作が主ですが、隣接する農家と一体的に整備することによって、まるで平地のような広がりのある農地に整備されています。参加された農業者から、近隣の町村で基盤整備が進んでいる様子を見て、ニセコ町の早期国営事業着手に期待する声が上がっていました。

優良な農地を将来へ引き継いでいくためにも、このチャンスを見逃してはなりません。



真狩村で実施されている国営農地再編整備事業において整備された畑。傾斜改良に合わせ、農道や排水設備が整い、生産効率が格段に向上しています

心の贈り物 善意に感謝します

ニセコ町受付分

《字ニセコ》 千葉 美智 様

(文化事業の振興のために役立ててください)

こんにちは  
町長です

山積する課題の解決へ

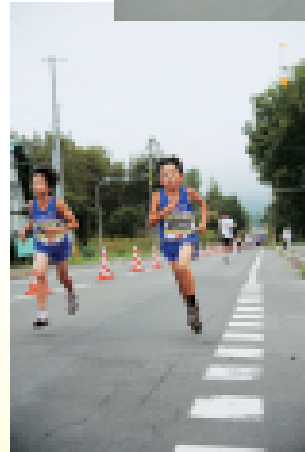
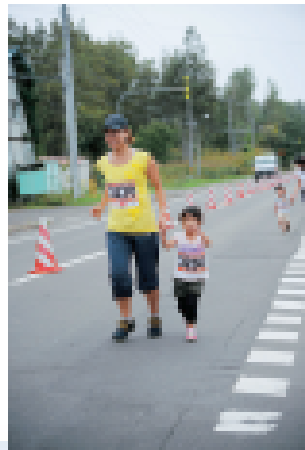
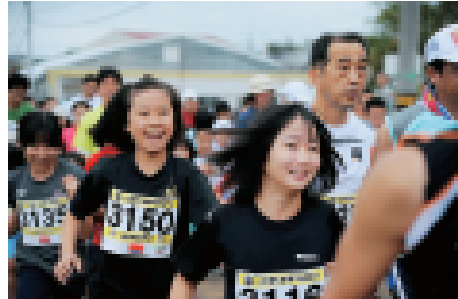
日本の国内では、解決しなければならぬ問題が山積しています。私たちのまちに関係する内容を見ても、「被災地の復旧・復興」「福島第一原子力発電所の事故と放射能汚染」、社会をさらに自由市場化しようとする「TPP問題」、海外からの観光客の減少要因となっている「円高」、国の構造を変えようとする「地域主権改革」、924兆円にも累増した「国の借金」、そして、北海道においても泊原子力発電所の安全と再稼働問題など、多くの課題が山積しています。私たちは、こうした諸課題を敏速に解決していかなくてはなりません。今こそ日本は「お任せ民主主義」から脱却するとき、そして、リーダーの役割が強く問われているのだと自戒をし、行動したいと思えます。

ニセコ町長 片山 健也



# 今月のフォトアルバム

今月の記事でお知らせできなかった、みなさんの笑顔や表情を写真でおとどけます。



9月18日(日)に行なわれたニセコマラソンの写真です。来年の30回大会にもぜひご参加ください！

広報ニセコでは行事などで写真を撮影しています。広報誌に掲載されたものなど、写真のデータを無料でお渡しできますので、希望する人はぜひ広報広聴係へお問合せください。

千本木の宮山で、イメージソングの「ニセコの空に」を歌う、ニセコ高校2年地域観光班のメンバー

## 今月の表紙

### 町内の放射線量の状況

測定日	10月15日までの1ヵ月間
最高値	0.060 $\mu$ Sv/h
最低値	0.027 $\mu$ Sv/h
平均値	0.045 $\mu$ Sv/h

※空間放射線量率は平常レベルです

### 人の動き (9月末現在)

	人口	4,698
	(前月比)	-5
	男	2,328
	(前月比)	+4
	女	2,370
	(前月比)	-9
	世帯	2,186
	(前月比)	0

外国人登録者(前月比 -3)

## 編集後記

町内をオレンジ色に染めるかぼちゃたち。たくさんの方の協力により、ニセコ町の名物のひとつとなっています。中央地区ではこのかぼちゃに誰でも絵を描いて、コンテストを行なっていることは有名ですね。オレンジ色と表面がぼぼこしているかぼちゃに描かれた作品は、どれもいい味を出しています。中にはプロ級の腕前のももあり感心します。かぼちゃは生ものですのでこの芸術品たちも期間限定ですが、それは心にずっと残る作品であります。(ゆ)